

9月15日(日)～21日(土)は老人週間



人生100年時代を共に豊かなものにするために

問 高齢福祉課 ☎514-8495 ID 1010785



9月15日は「老人の日」、老人の日から1週間は「老人週間」です。近年「人生100年時代」という言葉を耳にすることが多くなってきました。高齢者への敬愛の気持ちをより一層高め、この期間を通して、日頃の感謝を高齢者の方へ伝えてみませんか。

日野市高齢者憲章

わたくしたち日野市民は、日野市民憲章の趣旨を大切にしまちづくりを進めて参ります。
高齢化が進む中、意欲と経験のある高齢者は、社会の大切な担い手として活躍し、支えの必要な高齢者は、周囲の人々や社会がしっかり支え、全ての高齢者がいつまでも健康で明るく幸せにいらしていただけることを願って、この高齢者憲章を定めます。

- 一 全ての市民は、長く社会につとめた先輩として、高齢者を敬愛します。
- 二 高齢者は、家庭及び地域や社会の一員として、共に支え合います。
- 三 高齢者は、家族及び地域や社会により、健康と明るいくらしが守られます。
- 四 高齢者は、知識や能力を活かして社会で活躍し、知恵や経験を次の世代に伝えます。
- 五 高齢者には、健康維持と生きがいをつくるため、社会参加の道が開かれます。

平成29年1月1日制定

祝100歳

市長が長寿のお祝いに、荒井光男さん(多摩平在住100歳)を訪問しました

築地市場に勤めていた荒井さんは、さまざまな海の魚に精通しており、特に、かつお節の産地にはとても詳しいそうです。

現在、一人でお住まいで、食事は自分で調理して、自立した生活を送られています。

長寿の秘訣をお聞きすると「規則正しく全身運動を行い、三食和食をきちんと食べ、くよくよしないことが大切である」とお話しくださいました。現在も朝4時に起床し、散歩と体操は欠かせないそうです。また、毎日、新聞に目を通し、政治・経済の勉強を続けておられます。これからもお元気でお過ごしください。

なお、令和元年9月1日現在、市内に100歳以上の方は59人いらっしゃいます。高齢者の皆さまの多年にわたる社会への貢献に対して厚くお礼申し上げます。



いつまでも健康でいるためには、身近で信頼できるかかりつけの医師、歯科医、薬剤師・薬局があると安心です。

10月は環境月間です!

問 緑と清流課 ☎514-8309 ID 1010015

日野市は河川、用水、湧水などの水域が約15%を占め、その豊富な湧き水は、「水の郷日野」にふさわしい財産です。また、崖線や多摩丘陵には豊かな緑が残されています。この豊かな自然は、四季折々の美しい景観を生み、豊かな心を育てます。このような身近な自然を守り続けていくことは、地域社会の一員である私たちの重要な役割です。

市では、10月を環境月間と定め、さまざまな催しを企画しています。ぜひ、ご参加ください。

■緑と清流ポスター展

市内の小・中学生たちが水辺や緑をテーマに描いたポスターを展示します。

日時 10月2日(水)～11日(金)8:30～17:15…小学生の部、15日(火)～25日(金)8:30～17:15…中学生の部

会場 市役所1階市民ホール

■ミニ水族館

市内の用水や河川に生息する魚、生物を展示します。

日時 10月1日(火)～25日(金)8:30～17:15

会場 市役所1階市民ホール

■日野用水クリーンデー

日程 10月20日(日)※小雨実施

集合 9:45よそう森公園、栄町四丁目バス停付近、新町一丁目22番地月極駐車場付近のいずれか。11:00解散

■雨水浸透施設の設置と点検・維持管理をお願いします

市では、雨水の流出を防ぎ、健全な水循環を保つため、雨水浸透施設設置をお願いしています。既に設置している方は、目詰まりなどにより浸透機能が低下しないよう点検と維持管理をお願いします。



▲①明治期の小字名入り豊田村絵図②文禄3年(1594)の検地帳③山口麦酒レッテル④麦酒関係の帳簿(いずれも山口高中央家所蔵)⑤昭和12年の豊田駅改築記念絵はがき(佐藤元雄家所蔵)⑥安田賞の箱(二ノ宮和寛家所蔵)

(1)講演会「草創期の地方ビールと山口麦酒」
山口家で明治19～27年ころまで作られていたビールと、同時代の地ビールについて学びます。

会期中の催し

市の中央西寄りに位置する豊田地区は、現在は豊田一、四丁目と東豊田一、四丁目に大きく二分されていますが、現在の多摩平地域も含め、江戸時代には豊田村という一つの村でした。近年では、バイパス工事や区画整理のために急速に変貌をとげている地域です。
郷土資料館では、平成27年度から豊田村の旧名主である山口家の資料調査を進めてきました。それにより、市域では最も古い文禄3年(1594年)の検地帳の原本や、麦酒醸造関係の資料が新たに発見され、また平成30年度には、大正時代末期のガラス乾板写真を一部公開した写真展を開催しました。こうした最新の調査の成果をもとに、改めて「豊田のむかし」を探ります。

日時 10月12日(土)午後2時～4時
会場 市役所5階505会議室
講師 牛米努氏(明治大学兼任講師)
定員 申込制で先着80人
申込 電話

(2)講演会「豊田の地形と地名」
各時代の地図を見ながら、豊田地域の地形や地名について学びます。
日時 11月9日(土)午後2時～4時
会場 市役所5階505会議室
講師 今尾恵介氏(地図研究家)
定員 申込制で先着80人

(3)見学会「豊田の七森を探る」
「豊田七森」と呼ばれた神社の数々を巡ります。また、領主大久保家の菩提寺であった善生寺なども訪ねます。
日程 11月30日(土)※小雨決行
集合 午前9時豊田駅、午後0時30分同所解散
定員 申込制で先着20人
申込 9月18日(水)午前9時から電話

郷土資料館令和元年特別展 豊田のむかし

問 郷土資料館 ☎592-0981 ID 1012364

日時 10月5日(土)～12月8日(日)9:30～17:00※入館は16:30まで。11月5日(火)・11日(月)・18日(月)・25日(月)、12月2日(月)は休館

会場 新選組のふるさと歴史館

入館料 200円※小・中学生50円